

タクシーをもっと身近に、 お子さんからお年寄りまで 安心・便利に活用いただける サービスを提供いたします。

有限会社フタバタクシー
代表取締役

おい かわ たかし
及川 孝氏

プロフィール

昭和24年6月8日 仙台市生まれ。血液型A型。
仙台第三高等学校、武蔵大学経済学部を経て、(株)仙台銀行に入行。
平成14年、30年間勤めた同行を退社し、父親が興した会社の三代目
として代表取締役役に就任。(社)宮城県タクシー協会仙台地区総支部理
事、(財)全国福祉輸送サービス協会評議員、全国子育てタクシー協会
理事などを務め、タクシーの安全運行およびサービス向上に奔走す
る。趣味はジャズ鑑賞と金魚やミニ盆栽を育てること。「タクシー業界
が抱える諸問題の解決に業界全体で取り組むために、また新しい需要
を掘り起こすために何ができるのかを考える毎日です」と話す。



高齢者や障害を持つ方が利用できる「介護タクシー」、小さな子どもが一人でも乗れるように配慮した「子育てタクシー」などのサービスを実施されていますね。

昭和三十六年、患者移送を専門に、私の父がこの事業をはじめました。東北大学病院の向かいで開業し、外国車にストレッチャーを固定した寝台車タクシーを使って、東北圏内をフィールドに患者さんの搬送を行っていたのです。その後、普通タクシーの営業許可を取得して台数を増やし、現在に至ります。

弊社が所有する四十八台の車両のうち、車いす用の車両が十三台、ストレッチャーが入る寝台車が七台など、福祉・介護用車両が、全営業車両の約半数を占めています。また、弊社には六十二人の乗務員がおりますが、内五十七人がホームヘルパー二級の資格を有しているんですよ。

しかし、「介護タクシー」をより効率よく稼働させるためには、まだまだ工夫が必要だと思っています。多くの方にこのサービスを知っていただくことを当面の目標として、もっと気軽にタクシーを利用していただけるようにしていきたいですね。また、妊婦さんや乳幼児専用の「子育てタクシー」のように新商品の開発にも取り組んで、お客さまの需要を喚起していきたいと思っています。

「子育てタクシー」をはじめた経緯を教えてください。

介護タクシーを運行しはじめた十年前、当時は草分け的な存在でした。しかし四年前の介護保険の改正で、乗車時の介助に関する報酬が大幅に引き下げられ、収益を上げるのが難しくなりました。そこで、生き残りをかけて新しい事業に着手しようと、三年前に全国子育てタクシー協会に加入したので、仙台商工会議所さんが行っている経営革新塾を受講したのは、その翌年二十年と二十一年です。

この塾では、これまで気づかなかった部分に光を当てるような考え方を教えていただきました。業界の常識・非常識を書き出す課題では、非常識から新しい商機を生み出す手法を学び、講師の先生に相談しながら事業化したのが「子育てタクシー」だったわけです。これは通常の車両にチャイルドシートを常備して、妊婦さんやお子さん連れのお母さま方の病院送迎を行ったり、ベビーカーや荷物の乗せ降ろしをお手伝いしたりするものです。

弊社では、大変な子育てを幅広く応援しようと、幼稚園や塾の送迎、お子さん一人での移動にまでサービスを拡大して提供しています。この業務には、小児救急法や保育の実習などを修了した乗務員が当たっていますので、お客さまには安心してご利用いただいております。



大型患者移送車のほか、高齢者、障害者などの要望に応える特別車両を多数用意している。

今、弊社では仙台市内のNPO法人や養護施設などと連携しながら、徐々に介護・福祉・子育ての分野で、私たちがお手伝いできることを見つけ、一つずつ実行に移しています。共働きの

最近では学童保育の児童を学校から施設まで送り届けるなど、送迎サービスの幅を広げていっしょにやりますね。

また、これらサービス利用者の方々には「子育てタクシークラブ」にご入会いただいております。現在の会員数は三百六十八人。会員カードを提示すると、乗車料金が割引となる特典もあります。ちなみに、この七月は二百十件の利用がありました。

仙台・宮城には、すばらしい温泉がたくさんありますので、車いすを積むことができる車両に、介護が必要なおじいちゃん、おばあちゃん、お孫さんまで、家族全員に乗っていただき、全員で移動できるような温泉旅行を実現したいと思っています。もちろん、受け入れてくださる旅館との連携が不可欠ですが、家族みんなで、誰もが気兼ねなく温泉を楽しむことができたいのですよね。これまで何度か旅館と相談しながら実施してみたのですが、バリアフリー化を含むハード・ソフト両面でいくつかの課題が浮き彫りになったので、それらの整備をお願いしながら、ぜひ事業化したいですね。

また、乗務員が持つホームヘルパーの資格を生かし、一人暮らしのお年寄りや、介護を必要とされている方のお役に立つことができなかと考えているところです。夜中でも動いているタ

どの理由から、放課後、一人になる児童を預かる、いわゆる学童保育のお子さんの送迎や、障害によって一人での通学が困難な生徒さんの送迎などにも力を入れていきます。その地道な積み重ねが信用となり、今では介護・福祉・子育ての分野の事業での売り上げが、全体の四割近くを占めるようになったんです。

**今後の取り組みに関して
お聞かせください。**

【概要】

有限会社フタバタクシー

設立：昭和34年11月
資本金：500万円
代表者：及川孝
社員数：70名
事業内容：一般乗用旅客自動車運送事業を基盤に、介護タクシーとして介護保険指定サービス事業および指定介護予防サービス事業を実施。また障害者支援事業、「子育てタクシー」の実施により、地域生活支援事業を担い、救援タクシーとしての役割も果たしています。
所在地：仙台市宮城野区日の出町2-3-18
TEL.022-236-9361
ホームページ：http://www.futabataxi.com

クシーには、ぴったりの役目ではないかと思えます。これからも安全運行はもちろん、マナーをきちんと守りながら、私たちができることを形にして、たくさんの方々にご利用していただけるよう、がんばってまいります。また、弊社は寝台車タクシーでスタートした会社ですから、困っている人たちを見過ごすわけにはいきません。乗務員一人一人が「誰かがやらなければならない」という使命感を持って、引き続き業務にあたっております。

阿部写真館

仙台市青葉区国分町2-1-10 TEL022(223)2765
http://www.abe-photo.com

「きれいに写る方法!」「撮影テク」など
ホームページにて紹介してます

HPIは「阿部写真館」で検索できます

